



# Sophia

～10月号～



季節は秋になりました。澄んだ空と、涼やかな風。夜は長く、ご飯はおいしい。そんな過ごしやすいこの時期に、何を考えていますか。何を頑張っていますか。何から逃げていますか…。入学して半年が経ち、そろそろ多くの事に直面して、どうしていいかわからない人もいるのではないのでしょうか。そこで今回は、皆さんの一歩先に行く先輩にお話をしてもらおうと思います。受験生むけに書いてくれています、今から実践すべきだと思うことが書かれていたので、紹介したいと思います。心して読んでください。

担任より。

## 最大限の夢を見て

こんにちは。岩手大学、相馬高校 OG の松本です。高校生に伝えたいことをお話しいたします。

まず、高校生のみなさんには、いろいろな教科に興味を持って取り組んでほしいと思います。全ての教科を好きになるのは至難の業です。ですが、まずは全部の教科にできるだけ真剣に取り組むと、将来ふと勉強したくなったときの足がかりにはなるはず。将来ふと勉強したくなることなんてあんのかよ、と大抵思うかもしれませんが、意外とあります。たとえば私は科学者を目指していますが、科学者には文化と自然を守る意識が大切です。その考えで行くと、歴史や哲学などにも興味が出てきたりします。無駄だと思ってもいろいろな分野に首を突っ込んでおくのは大事です。

今なんとなく学習していることの奥には、どの分野にもさらに深い見識があります。つきつめれば多分、どれもおもしろいのです。高校で習っていることは初歩の初歩です。入り口だけ見て、苦手だから、つまらないからと切り捨ててしまうのはもったいないと思います。

成績が悪いからと学業を諦めている人もいますが、高校で成績が悪くても大学ではいい成績をとっている人は割といます。数学や理科ができなかった私も、工学部でちゃんと単位をとっています。大学の勉強は高校とは全く違います。やる気と興味さえあれば、最大限夢を見てもいいのではないのでしょうか。

成績が悪いからと学業を諦めている人もいますが、高校で成績が悪くても大学ではいい成績をとっている人は割といます。数学や理科ができなかった私も、工学部でちゃんと単位をとっています。大学の勉強は高校とは全く違います。やる気と興味さえあれば、最大限夢を見てもいいのではないのでしょうか。

科学者を目指す身としては、高校生のみなさんには特に科学に興味をもって頂けると嬉しいです。近年、大学や企業などの研究機関が、市民向けの講座やサイエンスカフェを開いたりしているのをご存知でしょうか。専門家の間では、科学リテラシーの向上に努めようという動きが広がっています。これから科学技術と安全に付き合うために、市民にも科学的な見解をもってもらうということです。これは学校教育から見直さないと実現しないと言われてます。科学的な議論には(政治なんかもそうですが)、知識だけではなく、柔軟な見方、情報を冷静に吟味する力が求められます。まずは科学に興味を持って、科学への向き合い方を模索すること。高校生のうちにぜひ意識してほしいことのひとつです。

(省略)

ついでに、受験科目に英語ないからいいや、と思っている工学部志望の方に。院の足切りが TOEIC だったりします。英語は油断しないで勉強した方がいいと思います。それでなくとも、英語で論文を読み書きしたり、海外の方と科学的な議論をしたりと、特に研究職を目指す理系はかなり英語力が問われます。基本的な単語・文法もそうですが、紙にかりかりやっているだけではいざというときコミュニケーションに使えません。日常生活の中で、ウザいと思われない程度に英語を使ってみるといいのではないかと思います。

最後に、高校生のみなさんには将来につながる受験勉強を意識してほしいと思います。自分なりに勉強に楽しさや必要性を見出して、積極的に学習していた人は、希望の大学に入れようが入れまいが充実した学生生活を送っている気がします。何を学ぶかは自分次第です。

少々偉そうなことを書いてしまい申し訳ないとか恥ずかしい気分なのですが、少しでも在学生のお役に立てればと思います。

岩手大学工学部応用化学・生命工学科 松本智紘

## <10月行事予定>

- 1日(水)～3日(金) 中間考査
- 3日(水) 防火避難訓練

## 6日(月)～10日(金) 登校指導

※衣替えをして最初の登校指導です。制服の着方や登校の仕方について指導されないようにしましょう。

## Point! セーターでの登下校は認められていません!!

- 7日(火) 交通安全教室(講武堂)
- 10日(金) 進路講演会
- 14日(火) 月曜日授業

## 17日(金)～23日(木) 面接週間:5校時授業

- 17日(金): 6時間目カット
- 20日(月): 6時間目カット
- 21日(火): 1, 7時間目カット
- 22日(水): 6, 7時間目カット
- 23日(木): 5, 7時間目カット
- 21日(火) 献血

都合によって多少変動あり!!

## 25日(土) 進研模試(全員受験)



## <第二回 進路講演会のお知らせ>

二学年合同の進路講演会、10月10日(金)に行われます。今回はなんとオペラ歌手!! ということで、歌や舞台に興味のある人、好きだというひとは興味を持って参加しましょう。

講師: 下垣真希	講座名: 音楽は心のビタミン剤
命も心もそして音楽も目には見えませんが、とても大切なもの。それを感じつつ、命を輝かせて生きる意味を考えます。	
プロフィール紹介	
愛知県立芸術大学卒業後、国際ロータリー財団奨学生としてケルン国立音楽大学に入学。ドイツ国家音楽教授資格を取得し、同大学卒業。5年半にわたり、ドイツ国際ラジオ局で DJ として活躍。国内や海外のオーケストラと共演。全国で20回以上にわたり再演された一人オペラ『女はすてき』や、ひとり歌芝居『メモリアル・ソング』、トークを交えた『楽シクコンサート』はクラシック入門編として人気が高い。近年は「命と平和の尊さ」をテーマに、日本の歌を中心にした『トークコンサート』や『講演会』を全国で開催し、感動の輪を広げている。中でも「長崎の鐘」の原作者、永井隆博士の平和への祈りを歌と語りでつづった「わが心の歌 長崎の鐘」は大きな反響を呼び、博士生誕100年の記念式典に長崎市平和会館で公演された。「愛知県芸術文化選奨文化賞」を受賞。「第20回都市文化奨励賞」「第16回大衆文化賞」を受賞。現在、ソプラノ歌手、認定 NPO 法人きらめき未来塾塾長、名城大学大学院多文化共生論、同大学ドイツ語講師、FM 愛知のパーソナリティとして活躍中。 <a href="http://www.maki-opera.com/">www.maki-opera.com/</a>	

